

「経済指標からみる県経済の動向」

平成 25 年9月

県内景気は、一部に弱い動きがあるものの、緩やかに持ち直している。

- ・ 生産動向は持ち直しつつある。
- ・ 個人消費は一部に弱い動きがあるものの、緩やかに持ち直しつつある。
- ・ 住宅投資は持ち直している。公共投資は増加傾向にある。
- ・ 雇用情勢は一部に厳しさが見られるものの、緩やかに持ち直している。

生産動向では、鉱工業生産指数の原指数の総合平均は2ヵ月連続で前年を下回り、季節調整済指数の総合平均が2ヵ月ぶりに前月を上回った。産業用大口電力需要が2ヵ月ぶりに前年を上回った。

消費動向では、乗用車新規登録台数のうち、普通乗用車と小型乗用車が3ヶ月連続で前年を下回り、軽乗用車は2ヶ月ぶりに前年を下回った。合計台数では3ヶ月連続で前年を下回った。大型小売店販売額は、全店ベース、店舗調整済ともに2ヵ月ぶりに前年を下回った。また、物価の状況は、消費者物価指数が2ヶ月連続で前年を上回った。

投資動向では、新設住宅着工戸数に関して、持家が2ヶ月ぶり、貸家が3ヶ月ぶりに前年を上回り、分譲住宅が2ヶ月ぶりに前年を下回った。合計戸数は2ヶ月ぶりに前年を上回った。公共投資は、公共工事請負金額が2ヶ月ぶりに前年を上回った。

雇用情勢では、有効求人倍率が6ヶ月連続で1倍を下回ったものの、4ヶ月連続で前月を上回った。所定外労働時間指数は、全産業で2ヶ月ぶりに前月を上回った。企業倒産は、件数は3ヶ月連続で前年を下回り、負債額は2ヶ月連続で前年を下回った。

経済指標			5月	6月	7月	滋賀県の状況
生産	鉱工業生産指数 (総合指数H17=100)	季節調整済指数	102.6	98.0	99.2	2ヵ月ぶりに前月を上回る
		原指数	98.7	105.7	107.5	2ヵ月連続で前年を下回る
	産業用大口電力需要	データ提供元の希望により公表できません。				2ヵ月ぶりに前年を上回る
消費	乗用車新規登録台数	前年同月比	▲11.5	▲13.6	▲10.2	3ヵ月連続で前年を下回る
	大型小売店 販売額	販売額前年比	▲1.3	2.4	▲1.2	2ヶ月ぶりに前年を下回る
		店舗調整済	▲2.7	1.2	▲2.3	2ヵ月ぶりに前年を下回る
	消費者物価指数	総合平均 H22=100	99.3	99.2	99.6	2ヶ月連続で前年を上回る
投資	新設住宅着工戸数	前年同月比	1.1	▲18.8	39.6	2ヶ月ぶりに前年を上回る
	公共工事請負金額	前年同月比	5.3	▲3.4	7.4	2ヵ月ぶりに前年を上回る
雇用	有効求人倍率	季節調整済	0.75	0.79	0.81	4ヶ月連続で前月を上回る
	所定外労働時間	全産業 H22=100	99.2	103.8	-	2ヶ月ぶりに前月を上回る
	企業倒産件数	前年同月比	▲30.0	▲62.5	▲25.0	3ヶ月連続で前年を下回る

p=速報値 r=修正値

(参考) 先月からの主要変更点

8月		9月	
総括	県内景気は、一部に弱い動きがあるものの、 <u>持ち直しつつある。</u>	県内景気は、一部に弱い動きがあるものの、 <u>緩やかに持ち直している。</u>	(上方修正)
生産動向	生産動向は持ち直しつつある。	生産動向は持ち直しつつある。	(横ばい)
個人消費	個人消費は一部に弱い動きがあるものの、 <u>緩やかに持ち直しつつある。</u>	個人消費は一部に弱い動きがあるものの、 <u>緩やかに持ち直しつつある。</u>	(横ばい)
投資動向	住宅投資は持ち直しつつある。 公共投資は <u>低調に推移しているものの、このところ増加傾向がみられる。</u>	住宅投資は持ち直している。公共投資は <u>増加傾向にある。</u>	(上方修正)
雇用情勢	雇用情勢は <u>緩やかに持ち直しているものの、依然として厳しい状況にある。</u>	雇用情勢は <u>一部に厳しさが見られるものの、緩やかに持ち直している。</u>	(上方修正)

主要経済指標

◆主要指標

指標名	年月	全国			近畿			滋賀県				
			前月比	前年比		前月比	前年比		前月比	前年比		
鉱工業生産指数 (総合平均)	季節調整済指数	H25.7	97.9	3.4	91.3	0.6	99.2	1.2	(全国)原指数は12ヶ月ぶりに前年を上回り、季節調整済指数は2ヵ月ぶりに前月を上回る。			
	原指数		104.0	1.8	94.7		107.5		(滋賀県)原指数は2ヵ月連続で前年を下回り、季節調整済指数は2ヶ月ぶりに前月を上回る。			
大型小売店販売額	販売額(億円)	H25.7	17,124	▲ 0.7	3,335		▲ 0.4	213	(全国)販売額は3ヵ月ぶりに前年を下回る。			
	店舗調整済指数			▲ 1.6			▲ 1.5		(滋賀県)販売額は2ヵ月ぶりに前年を下回る。			
新設住宅着工戸数	戸数	H25.7	84,459	12.0	12,280		11.6	870	(全国)11ヵ月連続で前年を上回る。			
									(滋賀県)2ヶ月ぶりに前年を上回る。			
公共工事請負金額	件数	H25.7	31,101	18.3	2,535		18.2	255	(全国)請負金額は4ヶ月連続で前年を上回る。			
	請負金額(億円)		15,725	29.4	1466		37.2	125	(滋賀県)請負金額は2ヵ月ぶりに前年を上回る。			
有効求人倍率	季節調整済指数	H25.7	0.94	0.02	0.13	0.89	0.01	0.13	0.81	0.02	0.15	(全国)雇用情勢は、改善している。
完全失業率	季節調整済指数	H25.7	3.8	▲ 0.1					(滋賀県)雇用情勢は一部に厳しさが見られるものの、緩やかに持ち直している。			
	原指数		3.9	▲ 0.5	3.8		▲ 1.1					
企業倒産	負債額(百万円)	H25.7	199,563	▲ 48.0	▲ 72.4	28,254	▲ 43.6	▲ 93.2	604	▲ 15.6	▲ 98.6	(全国)倒産件数は9ヵ月連続で前年を下回り、負債額は2ヵ月ぶりに前年を下回る。
	件数		1,025	14.3	▲ 0.1	219	1.4	▲ 24.0	9	50.0	▲ 25.0	(滋賀県)倒産件数は3ヶ月連続で前年を下回り、負債額は2ヵ月連続で前年を下回る。

* 鉱工業生産指数の基準年について： 全国:H22=100、近畿および滋賀県:H17=100

◆景気動向指数(内閣府、H25.9.19 確報)

指数の種類	H24.10	H24.11	H24.12	H25.1	H25.2	H25.3	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	備考
先行指数	100.0	99.7	100.7	103.1	105.7	106.6	107.9	110.4	107.3	107.9	0.6ポイント上昇
一致指数	101.1	100.6	102.3	102.5	104.0	105.0	105.9	106.9	106.6	107.7	1.1ポイント上昇
遅行指数	107.8	107.4	108.3	107.7	108.1	109.9	110.1	111.3	112.0	112.8	0.8ポイント上昇

◆日銀短観(H25.7.1): 全国の業況判断は、全産業で改善、先行きについても改善の見通し。

京都・滋賀地区の業況判断は全産業で改善、先行きについても改善の見通し。

業況判断DI(全国)

業種	H24.12	H25.3	H25.6	H25.9(見込)	
全産業	▲ 9	▲ 8	▲ 2	0	
製造業	▲ 15	▲ 15	▲ 6	▲ 2	
	大企業	▲ 12	▲ 8	4	10
	中堅企業	▲ 12	▲ 14	▲ 4	▲ 3
中小企業	▲ 18	▲ 19	▲ 14	▲ 7	
非製造業	▲ 6	▲ 2	1	2	
	大企業	4	6	12	12
	中堅企業	▲ 1	4	7	7
中小企業	▲ 11	▲ 8	▲ 4	▲ 4	

業況判断DI(京都・滋賀地区)

業種	H24.12	H25.3	H25.6	H25.9(見込)	
全産業	▲ 16	▲ 16	▲ 9	▲ 3	
製造業	▲ 14	▲ 20	▲ 15	▲ 2	
	大企業	▲ 11	▲ 11	▲ 8	25
	中堅企業	▲ 9	▲ 12	▲ 16	0
中小企業	▲ 20	▲ 31	▲ 18	▲ 22	
非製造業	▲ 18	▲ 12	▲ 5	▲ 5	
	大企業	0	0	0	0
	中堅企業	▲ 5	0	5	2
中小企業	▲ 25	▲ 19	▲ 10	▲ 7	

◆平成25年4～6月期四半期別GDP速報(2次速報値)(内閣府、H25.9.9)

	H24.4～6	H24.7～9	H24.10～12	H25.1～3	H25.4～6	備考	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
国内総生産(GDP)	▲ 0.3	▲ 0.9	0.3	1.0	0.9	3期連続のプラス成長	▲ 2.0	3.4	0.3	1.2

◆月例経済報告(内閣府、H25.9.13): 景気は、緩やかに回復しつつある。

◆金融経済月報(日銀、H25.9.6): わが国の景気は、緩やかに回復している。

◆管内金融経済概況(日銀京都支店、H25.9.9): 京都府・滋賀県の景気は、着実に持ち直している。

◆近畿経済の動向(近畿経済産業局、H25.9.20): 持ち直している。

◆経済指標(滋賀県、H25.9.27): 県内景気は、一部に弱い動きがあるものの、緩やかに持ち直している。